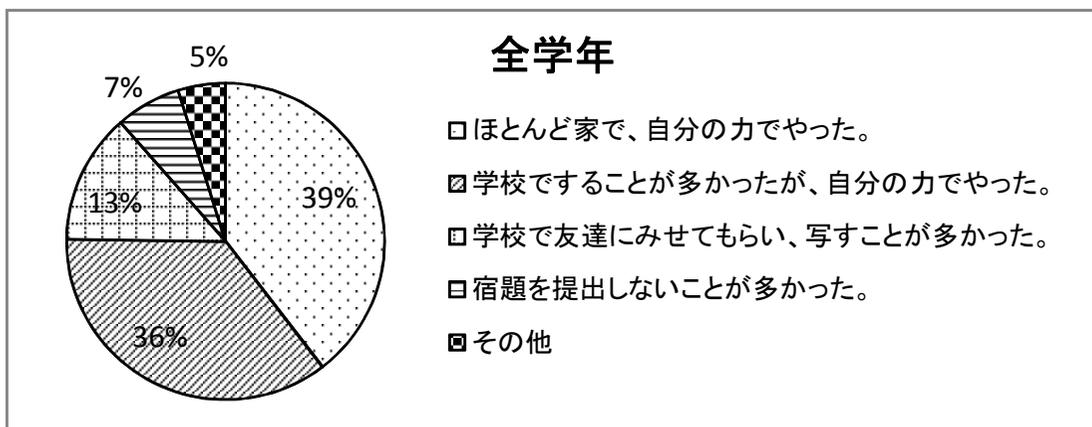




「宿題」の力！宿題振り返りアンケートの結果

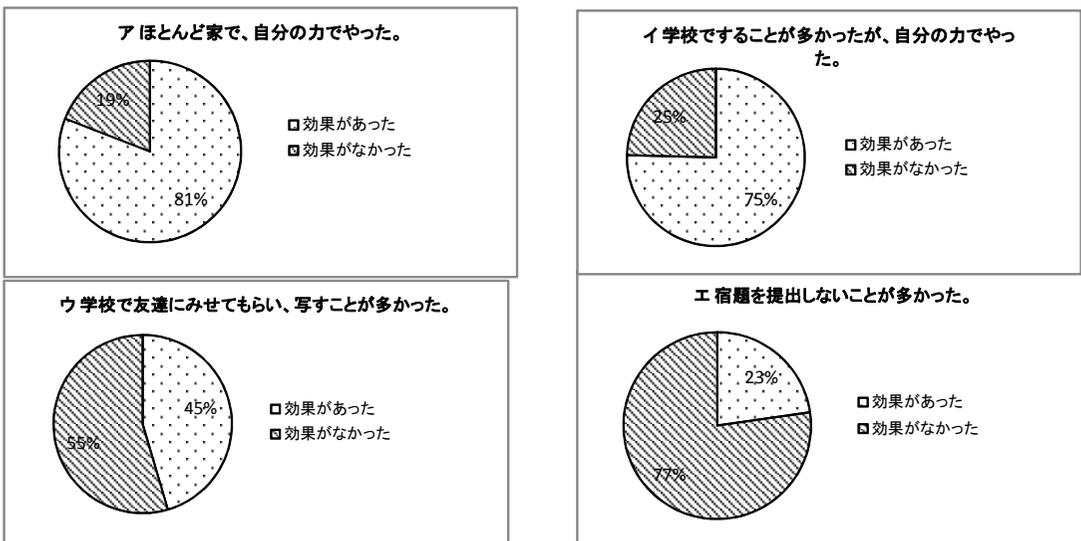
本校では、「家庭での学習習慣を身につけさせる」ことを目標として、学年の実態に応じて、5教科(国・社・数・理・英)の宿題を生徒に与えています。そこで、宿題の取り組み方や、宿題の効果について検証するために、2月4日(火)に全校一斉にアンケートを実施しました。

1. 取組の状況



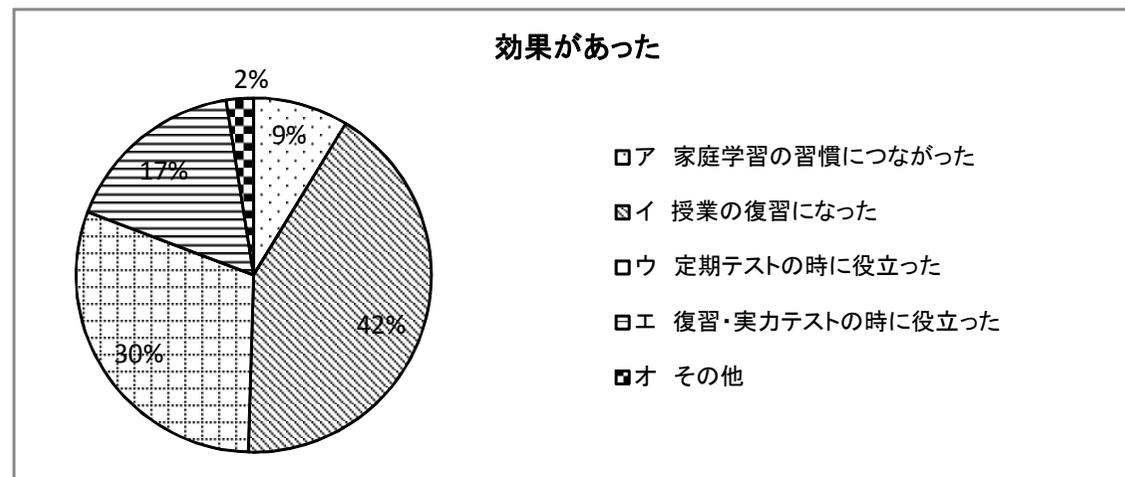
ほとんどの生徒(88%)が、宿題を提出していることが分かります。そして、75%の生徒が自分の力で取り組んでいます。

2. 効果的な宿題の取り組み方



学力の向上に効果がある取り組み方は、他人の取り組みをそのまま写して提出するのではなく、とにかく自分の力で取り組むことにつきますことが分かります。

3. 学力向上のどんな点に効果があったか



宿題が学力向上に効果があったと回答した生徒の内、家庭学習の習慣につながったと回答した生徒の割合が9%でしたが、授業の復習、定期テスト、復習・実力テストに役立ったと回答した生徒の割合が89%もありました。学力向上のために宿題は効果があることが明確に示されました。

宿題に取り組むことにより、学校で学習した内容の理解を深めたり、学習することの充実感を得たりすることができます。このような経験を重ねることで、学習への意欲が高まり、家庭学習の習慣が身についていくものと考えます。

4. 宿題についての生徒の意見や感想

- 授業の復習にもなったし、自分の苦手なところが分かるので、ちょうど良いと思う。テストの範囲にも宿題が出るので、復習もかねてできて良い。(1年)
- 私が好きな教科の時は、すごくやる気がでて楽しいけど、苦手な教科だとすぐお父さんなどに聞いて答えを教えてもらってしまいます。その上、毎日教科が変わると(学んだことが)頭に入らないです。だから、1週間ずつ教科を変えてほしいと思います。(1年)
- 宿題が1日1枚というのは良いと思います。毎日、帰ってから勉強したりすることがない人でも、きちんと脳を働かせられるので宿題は必要だと思います。(1年)
- 宿題、なくさないでください。(2年)
- 毎日、宿題を出されてめんどくさいと思っていたけど、やり終えたら言葉とかを覚えて勉強になれたぜ。(2年)
- 宿題で授業の復習ができて、宿題のおかげで家でも勉強に向かい合うことができるようになった。(2年)
- 宿題は授業の復習になるので良いと思う。量はもう少し増やしても良いと思う。(2年)
- ためになった。(3年)
- 忘れていた事項でも、宿題をきっかけに再認識できたということがあって、よかった。(3年)
- もう少し難しくしたらどうでしょうか。(3年)
- やさしすぎるので、あまり役に立たなかった。(3年)
- 宿題によって学力がついたように思う。(3年)